

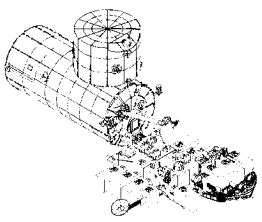
委10 - 1 - 1



宇宙ステーション補給機（HTV）の詳細設計終了 段階における安全対策の実施状況について

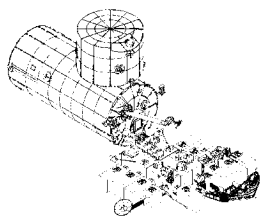
平成19年3月28日

宇宙航空研究開発機構（JAXA）
HTV開発チームHTVプロジェクトチーム
プロジェクトマネージャ 虎野吉彦

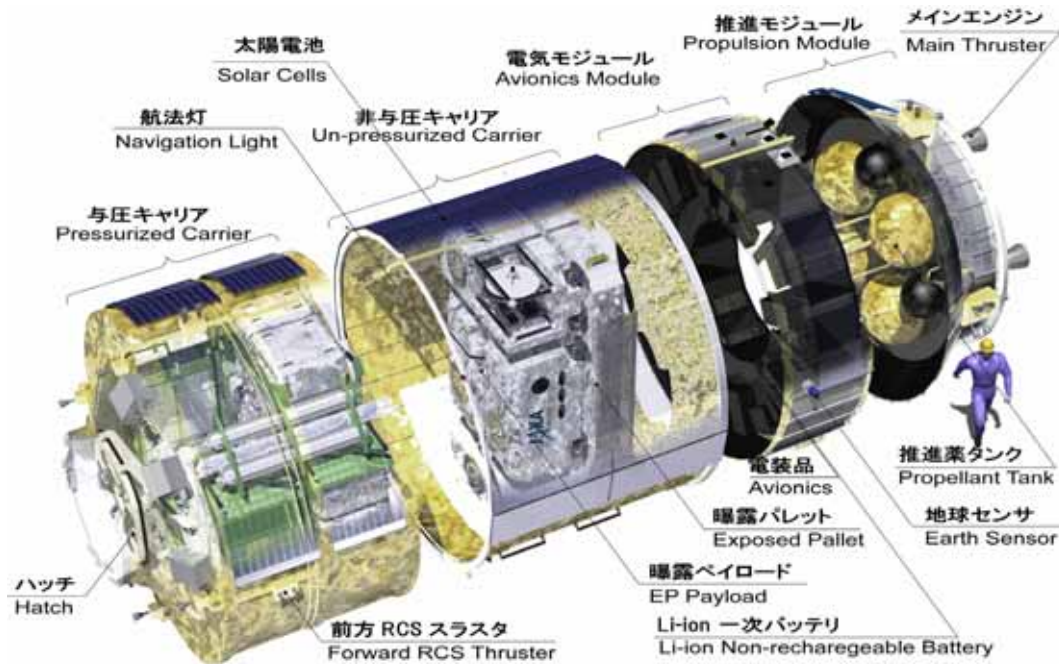


1. はじめに

- ▶ 宇宙開発委員会安全部会においてHTVの安全対策について総合的かつ系統的に調査審議するために、平成17年10月に「宇宙ステーション補給機 (HTV) に係る安全評価のための基本指針」が宇宙開発委員会にて策定された。
- ▶ 当該指針の対象は、国際宇宙ステーション (ISS) 近傍領域である。打上時及び再突入時は従来のロケットペイロードと同様の安全標準を用いて評価を実施する。
- ▶ 今般、HTVの詳細設計終了段階におけるJAXA及びNASAによる安全審査を実施し、その結果を踏まえ、上記基本指針に対するHTVの安全設計結果及び検証計画の妥当性を確認する調査審議のため、宇宙開発委員会安全部会に報告できる状況となった。



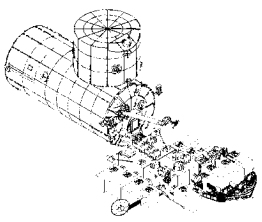
2 . HTV概要(1/2)



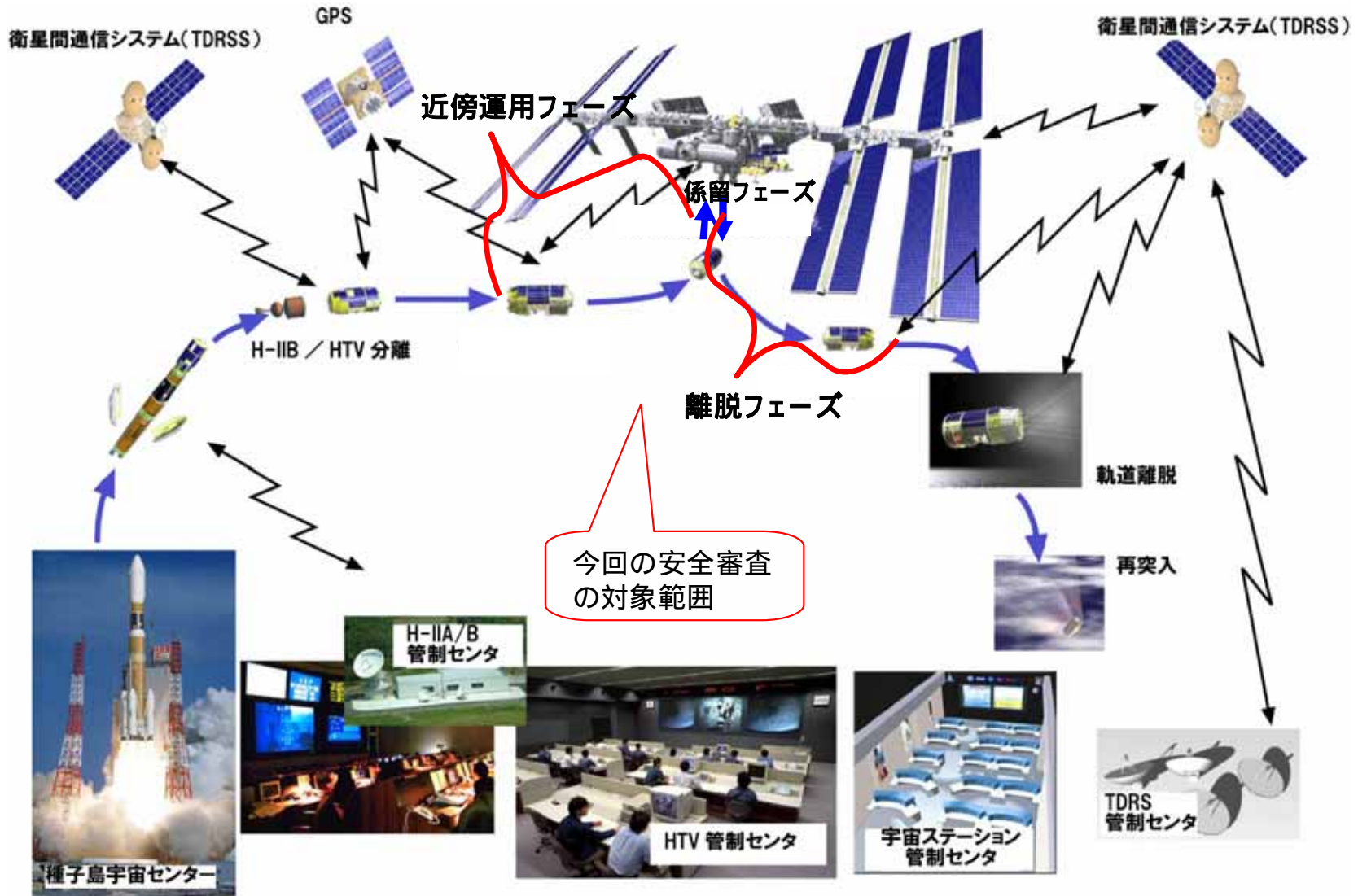
HTVの構成



国際宇宙ステーション (ISS) に係留状態のHTV

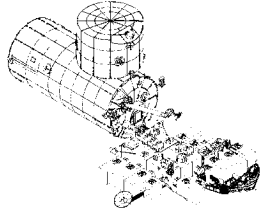


2 . HTV概要(2/2)

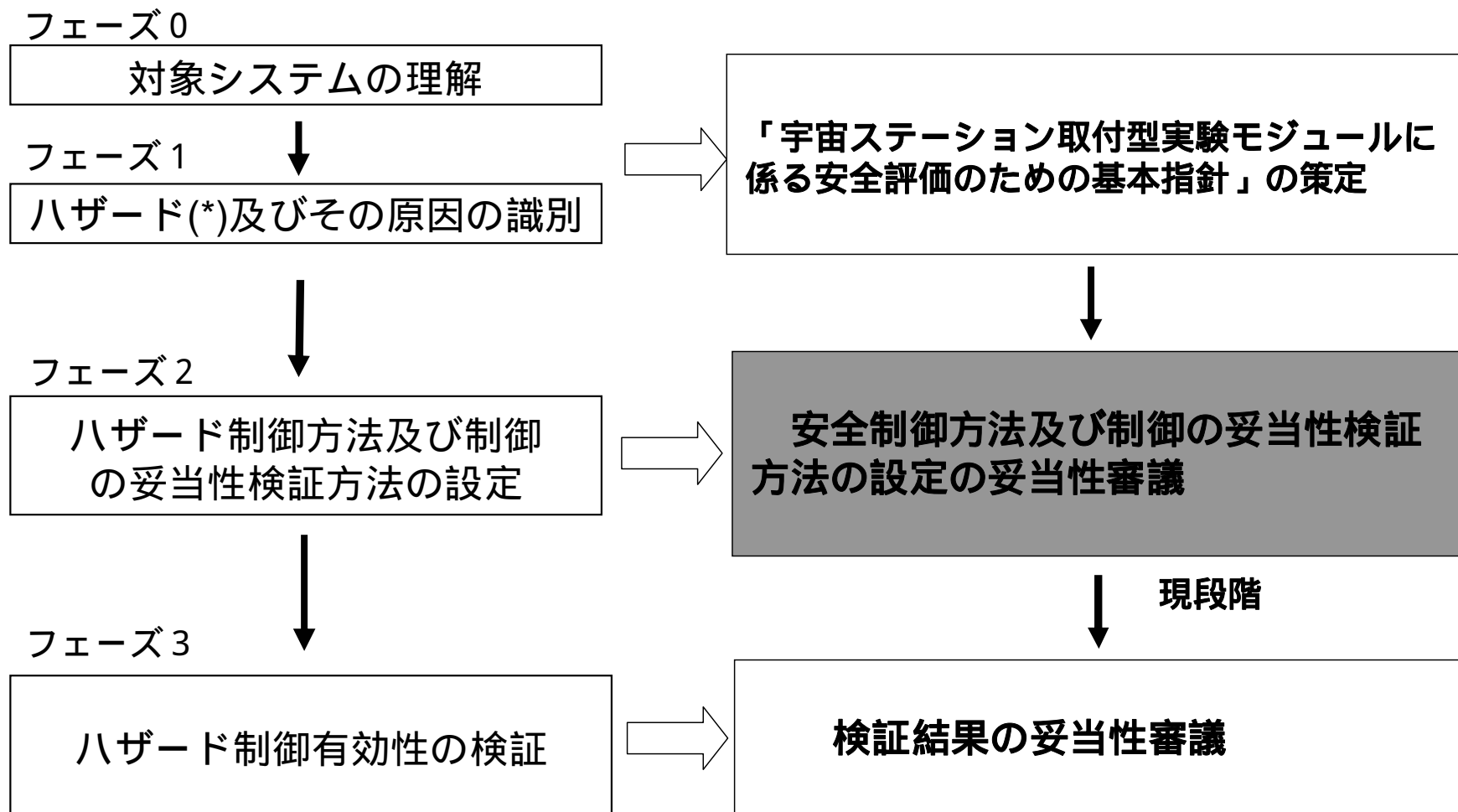


GPS:Global Positioning System
 TDRSS:Tracking and Data Relay Satellite System

TDRS:Tracking and Data Relay Satellite



3 . 安全確保の手順における安全制御の検証の位置づけ

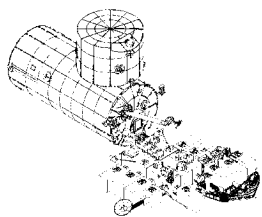


[NASA及びJAXA (**)]

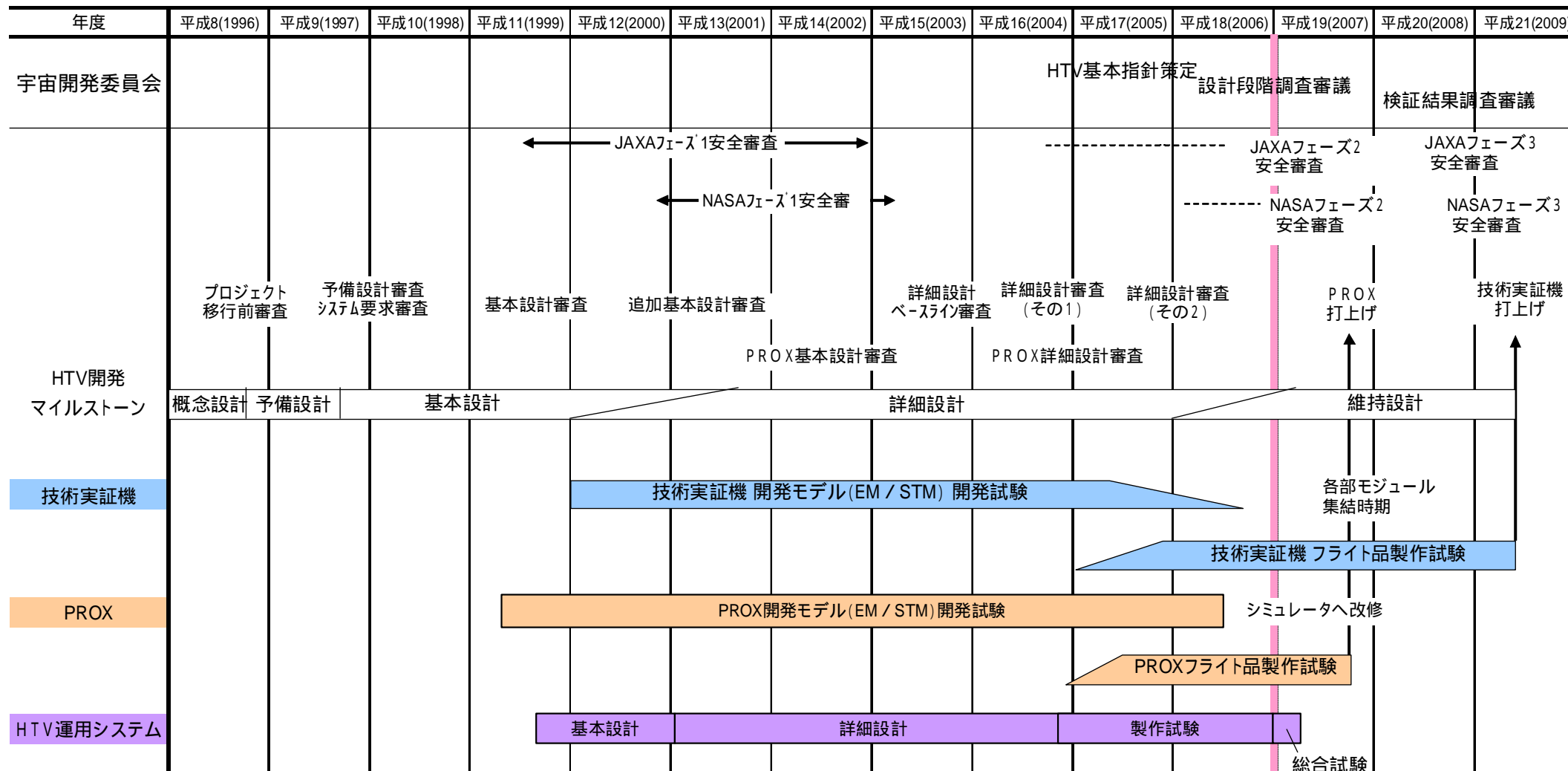
[宇宙開発委員会]

(*):事故をもたらす要因が顕在或いは潜在する状態

(**):JAXAはHTVに係る安全設計、安全解析、安全審査を行い、NASAはISS全体の安全確保の立場からHTVの安全審査を行う。



4. HTVスケジュール



PROX:近傍域通信システム
EM: エンジニアリングモデル
STM: 熱構造モデル